

Workshop3(A 会場)

「絵本から広がるアクティビティー」

中村利恵

(幼稚園 英語講師)

絵本を授業に取り入れる場合は

授業のまとめとして、その時間に学習した内容に合う絵本を読む。

絵本を中心として授業を組み立てる

等がありますが、今日は の方法で子供たちが絵本の主人公になります。

選ぶポイントは ・自分を投影しやすいもの(ストーリーの場合)

・繰り返しの表現が多いか表現が簡単なもの

実際の場面を設定する事でフレーズの必然性を引き出し out put の完成に近づけましょう

1 BLUE HAT, GREEN HAT Sandra Boynton 作

準備:絵本、箱、身に着けるもの(色違い4つずつ、帽子、靴下、マフラーなど)

人数:クラス全員

言語材料:color、hat、sock、scarf、など、oops

絵本を読む 多人数の時は拡大

全員で読む リズムよく

単語練習 色、グッズ確認

4人グループ発表 箱から指示の物を取り出し身に着ける。Oops 役はありえない場所に...

2 David goes to school David Shannon 作

準備:絵本、ボール

人数:クラス全員

言語材料:You're tardy.(遅刻だよ) Sit down.(座りなさい) Pay attention.(注目しなさい)

Wait your turn.(順番を待ちなさい) Recess is over.(休み時間終わったよ) Again?(またあ?)

Have you finished?(終わったの?) GOOD JOB.(よくやったね!)

絵本を読む ページごとに情景が変わるので、理解できるようゆっくり読む。

場面を選ぶ 子供たちと一緒に教室で出来そうな場面を選ぶ。

順番に演じる 場面ごとに David 役を次から次と交代。セリフは全員で言う。

絵の力を借りているために、子供たちにイメージができやすく、説明や練習は必要最低限で、すみません。全員で何度もセリフを言うので、本番?の前に何度もリピートはしなくても OK!

Let's try!